

# 事業の概要

神戸西バイパスは、神戸市垂水区から明石市を結ぶ延長12.5kmの道路であり、交通混雑が著しい神戸市西部地域において、物流の効率化支援、交通安全の確保、通行規制の代替路の確保等を目的に第二神明道路のバイパスとして計画された道路です。

平成10年4月に、垂水JCT～永井谷JCT間が開通し、更なる事業進捗のため、平成30年3月に、永井谷JCT～石ヶ谷JCT(仮称)において、公共事業と有料道路事業との合併施行方式が導入されました。

## 計画の概要

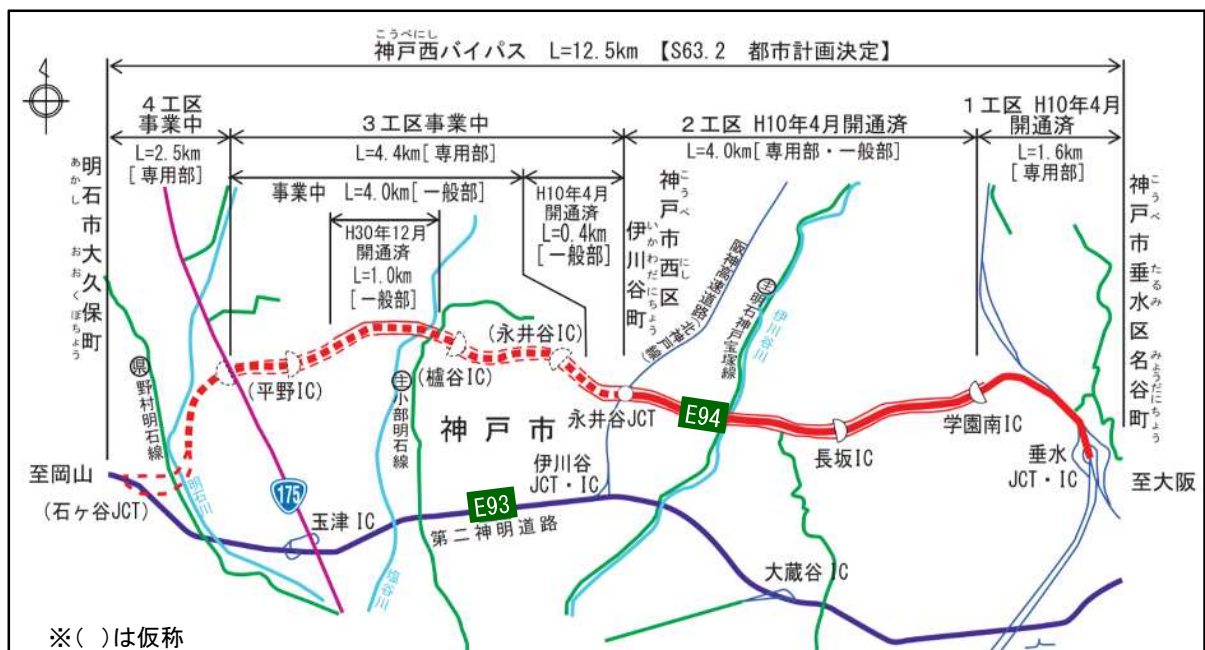
- 事業名：一般国道2号 神戸西バイパス  
(垂水JCT～石ヶ谷JCT(仮称))
- 区間：(起)兵庫県神戸市垂水区名谷町  
(終)兵庫県明石市大久保町
- 延長：(専用部) 12.5km  
(一般部) 8.4km
- 車線数：(専用部) 4車線  
(一般部) 2車線
- 構造規格：(専用部) 第1種第3級  
(一般部) 第3種第2級
- 事業化：昭和63年度

位置図



※( )は仮称

## 路線の概要



※( )は仮称